

## マニフェストの進捗・取組状況の公表について

私は、知事就任以来、県民の声がしっかりと反映される県政にしたい、県民が主役の、県民の目線に立った行政を実現したいということを申し上げてまいりました。

マニフェストでは、「県民のみなさまといっしょに鹿児島県の今と未来をつくる」ということを基本に、県民の皆様方の暮らしを守り、生き生きと活躍できる郷土をつくるための8つの主要施策をお示ししており、その実現に当たっては、県民の皆様お一人お一人の考えをしっかりと受け止めながら、県民の皆様の御期待に沿えるよう、積極的に取り組んできたところです。

まずは、新型コロナウイルス感染症対策が最優先と考え、県民の安心・安全と経済活動、社会活動の両立が図られるよう各般の取組を進めてまいりました。

その上で、今後の県勢発展の基盤をしっかりとつくっていくため、鹿児島県の基幹産業である農林水産業、観光関連産業の更なる振興、地域を支える人材や新たな未来を切り開いていく人材の確保、育成、技術力の高い製造業など若者が働く場としての新たな産業の創出などに取り組んでまいります。

こうした取組を通じて、鹿児島県の「稼ぐ力」の向上に努めるとともに、結婚・出産・子育てしやすい環境の整備や高齢者が健やかで生きがいを持てる社会の形成などに取り組んでおり、これらを基盤として、高齢者や女性、障害者、子供たち、あらゆる方々が生き生きと活躍し、暮らしていける鹿児島県をつくってまいりたいと考えております。

このたび、知事就任1年を機に、マニフェストの進捗・取組状況を取りまとめました。

今後とも、本県を取り巻く社会情勢、県民の皆様や県議会の御意見、財政状況等を踏まえながら、マニフェストに掲げた8つの主要な施策を含め、県政の諸課題に、誠実に、着実に取り組んでまいります。

引き続き、県民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

令和3年7月30日

鹿児島県知事 塩田 康一